

# FARROW & BALL®

CRAFTSMEN IN PAINT AND PAPER

## 製品アドバイスシート

### Wood Floor Primer & Undercoat

Farrow &

Ballの塗料はすべて水性であるため、低臭、低VOC（揮発性有機化合物）、速乾性に優れています。また、独自に実施したフランスの室内空気環境法令 No. 2011-321 - Arrêté April 2011

に基づいて、室内空気環境の最高ランクであるA+を獲得しています。

**製品のサイズ:** 750 ml, 2.5 L,,

トップコートに合わせた4トーン。(White & Light Tone, Mid Tone, Red & Warm Tone, Dak Tone)

日本総代理店 株式会社カラーワークス [www.colorworks.co.jp](http://www.colorworks.co.jp) e-mail [info@colorworks.co.jp](mailto:info@colorworks.co.jp)

#### 塗装前の表面のクリーニング:

塗装前には、すべての表面が清浄で乾燥している必要があります。ほとんどの表面には、メーカーの指示に従い、薄めた中性洗剤の使用をお勧めします。高アルカリや酸性の強い洗浄剤、または溶剤ベースの洗浄剤は、残留物を広範囲に分散させ水性製品の塗布を困難にする可能性があるため、お勧めしていません。

#### 色の正確性:

使用前によく色を確認してください。間違った色を使用された場合、Farrow & Ball

は塗装費用に対し責任を負いかねますのでご了承ください

。同じ色が一缶以上必要な場合はバッチ番号が同じであることを確認してください。

バッチ番号が異なる場合は作業開始前に塗料を混ぜてください。

使用前によく掻き混ぜてください。塗布ツール(ブラシ、ローラー、スプレーなど)

が異なると、最終的な色にわずかな違いが生じる場合があることに注意してください。色及び艶の確認のためフタは開封されています。

#### 製品情報:

室内の板張りの床専用です。優れた耐久性を発揮し仕上げを長持ちさせます。屋外デッキの塗装には適しません。

ご使用になるトップコートカラーに合わせてお選びください。圧力処理木材は適していません。

#### プライミングおよびアンダーコーティングのアドバイス:

プライマー&アンダーコートをお使いいただくと、塗装面を密着させることができます。トップコートの塗布前にプライマー&アンダーコートをしっかりと塗っていただくと、Farrow &

Ballの仕上材が完全に密着して均一に吸収され、滑らかな仕上がりになり、豊かな色の深みが出ます。

#### 節のある木造部や樹脂性の木造部の下準備:

余分な樹脂を削り取った後、塗料用シンナーあるいはメチルアルコールできれいに拭き取ります。十分に乾燥させてから次の作業に進んでください。

#### 新しい室内の木造部あるいは未塗装の室内の木造部(床以外)の下準備:

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。

適切なフィラーを使用して割れ目や穴、すき間を埋めてください。塗料の密着性を高めるため、塗装面に軽くやすりをかけてください。

上記のような結着性または樹脂性の領域を準備し、Farrow & Ball Wood Knot & Resin Blocking

Primerでプライムプライムをパッチします。ご使用になるトップコートに合った色調の Farrow & Ball Interior Wood

Primer & Undercoat を水で希釈して(希釈率20%)一層塗った後、最低

4時間の塗り重ね時間を取り一層(無希釈)塗ります。

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

### 古い塗膜のある室内の木材(床以外)の下準備:

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。

剥がれや気泡が見られる古い塗装層を取り除いてください。もろくなった塗装層の上に塗ると剥げ落ちや剥がれが発生することがあります。

古い塗膜は縁を研磨して厚さを次第に薄くし（フェザーエッジング）、平滑な塗装面を準備します。適切なフィラーを使用して割れ目、穴、すき間を埋めてください。

粘着性を高めるため、塗装層に軽くやすりをかけてください。Farrow & Ball Wood Knot & Resin Blocking Primer を使用して節の多い樹脂性の箇所を補修し下準備してください。

トップコートの色調に合った Farrow & Ball Interior Wood Primer & Undercoat を一層塗ってください。（最低4時間の塗り重ね時間をとってください）

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

### 内部の木製フィラーの上に塗装：

フィラーのメーカー発行の使用説明書に従い、十分に乾燥させた後、Farrow & Ball Wood Knot & Resin Blocking Primer を試します。トップコートに合った色調の Farrow & Ball Interior Wood Primer & Undercoat を1層塗ります。最低4時間の塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

### 床下暖房:

塗装をする48時間以上前にスイッチを切り、塗装表面の温度を下げておきます。塗装が終了したら、48時間以上経過してから暖房のスイッチを入れてください。

### 板張りの床の再塗装:

古い塗膜表面の剥がれや気泡が発生した箇所を取り除いてください。極力古い塗膜を落とすとより良い仕上がりとなり、

仕上げが長持ちします。適切なクリーナーを使用し床を十分にきれいにしてください。やすりで磨き表面を滑らかに整え掃除機をかけた後、湿った布で汚れを拭き取ります。板を乾燥させます（水分10%未満）。Farrow & Ball Wood Floor Primer & Undercoat を一層塗った後、Farrow & Ball Modern Eggshell の塗料を二層塗ります。

### ウッドフロアの再塗装:

剥がれたり脆くなった古い塗料の部分を取り除く必要があります。

最高の仕上げを長くお使いいただくためには、可能な限り以前のコーティングの多くを除去する必要があります。

適切なフロアクリーナーを使用して床が完全にきれいであることを確認します。

滑らかな仕上げに砂、真空清掃し、湿った布で拭いてください。木材を乾燥させる（含水率10%未満）。Farrow & Ball Wood Floor Primer & Undercoat のフルコートを1層塗ります。Farrow & Ball Modern Eggshell

の2層のフルコートを塗ります。

### 室内のMDFの下準備:

できる限り良質のMDFを使用するようにしてください。

MDFの質が高いほど、繊維の膨張が発生しにくくなり、そのため表面にやすりをかける必要がなくなります。

質の低いMDFは強固に結合する繊維が少なく、塗装の際、表面が膨張する場合があります。

繊維が膨張した場合は、塗り重ねる前に表面に軽くやすりをかけると、スムーズな仕上げになります。

MDFの端に軽くやすりをかけると、表面が安定し塗料の吸収性を抑えることができます。ご使用になるトップコートの色調に合った Farrow & Ball Wood Floor Primer & Undercoat を最低4時間の塗り重ね時間を取り、一層塗ってください。

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

### ワックスがけをした表面やつやのある表面の下準備:

ワックスがけをした表面やつやのある表面に塗装する場合は、やすりをかけて塗膜を取り除いてから作業を始めます。

Farrow & Ball

の塗料と適合性がない場合がありますので、ワックスがけをした表面やつやのある表面の小面積で塗料を試し塗りすることをお勧め致します。

### 難しい表面（メラミン、PVC、ABS、壁タイル、ラミネートなど）：

メラミン、PVC、ABS、壁タイル、ラミネートなどの塗装が難しい表面は、塗装前に入念に準備する必要があります。コーティングを施す前に、専用クリーナーで脱脂し、軽く研磨して物理的なひっかかりを作り、完全に洗浄しなければならないことがあります。また、Farrow &

Ballの仕上材を塗布する前に、メーカーの指示に従って専用接着プライマーを塗布すると、最良の仕上がりになります。

## オイリーウッドの下地処理：

オーク、チーク、ローズウッドなど、特定の木材は油分を多く含んでいるため、さらに下地処理が必要です。まず手袋を着用して、メタノール（メチルアルコール）を浸した布で表面をきれいにします。布で表面をこすり、変色しないで落ちるようになるまで続けます。メタノールは危険なので、常に製造元の指示に従ってください。お湯と砂糖石鹸の液剤で表面を拭き、十分に乾かします。20%に希釈したFarrow & Ball Wood Knot & Resin Blocking Primerを使い、塗りつぶされた部分、節のある部分、または樹脂が付着している部分の下地処理をします。乾燥させた後、原液を全面に1回塗ります。塗り重ねる時の乾燥時間は4時間です。その後、好きなトップコートを2度塗ります。

## ケミカル剥離材：

表面の状態が悪い既存の塗装がある場合や、塗り重ねられた層があり細部が失われている場合は、化学塗料剥離剤で塗装を剥がすのが最善であることがあります。これらの製品は危険ですので、必ず製造元の指示に従い、保護具を着用してください。塗料を除去した後、中和液でケミカル剥離材を中和する必要がある場合があります。この場合も同様に、製造元の指示に従い、きれいな水ですすぎ、pHが8未満になるまで確認します。適切なPrimer & Undercoat、および好きなトップコートを塗布する前に、表面を完全に乾かしてください。

## 「トリム」を刷毛で塗る：

使用前によくかきまぜてください。「トリム」とは巾木、額長押、腰羽目、ドア、ドア枠、額縁、室内の窓台、窓枠（プラスチック製ではないもの）を指します。

Farrow & Ball

の塗料は水性です。水性塗料は溶剤塗料と異なり塗装時にダレが発生しにくく、厚めに塗ることで最も良い結果が得られます。

良質の先の細いナイロン刷毛 (Farrow & Ball

の塗料用刷毛など)を使用すると最善の結果が得られます。刷毛に塗料をつけ、たっぷりと一層目を塗ります。

はじめに垂直方向に刷毛を運んで塗った後、次に水平方向に塗り、塗膜が均一になるまで作業を続けます。

最後は刷毛を持つ手の角度を約30度にし、軽く力を入れて単一方向に刷毛を運んで仕上げます。

従来の溶剤系塗料の場合とは異なり、刷毛目が増えますので、刷毛を過度に動かしたり

均一な薄い層に整えるようなことはしないでください。

完全に乾燥させてから（最低4時間の乾燥時間）、前と同じ手法で二層目を塗布します。

## 「トリム」をローラーで塗る：

使用前によくかきまぜてください。「トリム」とは巾木、額長押、腰羽目、ドア、ドア枠、額縁、室内の窓台、窓枠（プラスチック製ではないもの）を指します。

中毛ローラーを使用して塗布すると、スティッピングを最小限に留めた良い仕上がりとなるだけでなく、手早く作業が進めることができます。良質の先の細いナイロン刷毛であるFarrow & Ball

の塗料用刷毛を使用すると最善の結果が得られます。

## マスキング：

マスキングテープにはさまざまな粘着カレレベルがあります。必ず装飾に適した品質のマスキングテープを使用してください。一部のマスキングテープは独自のペイントロック技術を使用しており、優れた結果をもたらします。

## 吹き付け塗装をする前の準備：

Farrow &

Ballのペイントを所定の表面に吹き付ける場合、表面の下地処理の良し悪しによって、仕上がり結果が変わってくることを忘れてはいけません。ほとんどの表面は、油分を取り除いてきれいにしてから、表面を充填し、サンディングを

したうえで、適切にプライマー処理または下塗りをする必要があります。また、選択したFarrow &

Ballの仕上げ剤を吹き付ける前に、必要に応じて塗装と塗装の間に仕上げ用のサンドペーパーを使って平らにし、滑らかな平面を作ることもお勧めします。このプロセスを数回繰り返すことで、ご希望の仕上げに適した満足のいく表面を得ることができます。

## スプレー設定:

警告!スプレーすると、呼吸に有害な飛沫が形成されることがあります。スプレーやミストを吸入しないでください。

エアレススプレー: 410のノズルチップと最低60barの空気注入圧力という一般的なセットアップで、最良の仕上がりが可能です。これらはほとんどのエアレススプレーシステムの一般的な設定値であり、使用するエアレススプレー装置のメーカーやモデルによっては、ノズルチップの空気圧を調整する必要があります。器具の種類により、水で塗料を希釈してください(最高10%)。HVLPスプレー-器具の種類により、水で塗料を希釈してください(最高30%)。

エアコントロールバルブ、流量調節、ファンのサイズ

、スプレーパターンの設定を調整し、厚紙や目立たない箇所を使ってお望みの仕上げとなるまで試し塗りをします。十分な塗り重ね時間を取り、各層を乾燥させながら、数回薄く塗布します。

## 用具洗浄:

ブラシやローラーからなるべく多くの塗料を取り除いてください。

ぬるま湯または石鹼水で刷毛ならびにローラーを洗浄してください。

## 他の用途:

こちらでご案内している以外の用途で Farrow & Ball

の製品をご使用になる場合は、弊社までご相談ください。株式会社カラーワークス [www.colorworks.co.jp](http://www.colorworks.co.jp) e-mail [info@colorworks.co.jp](mailto:info@colorworks.co.jp)

## 作業時の気温:

気温が 10°C 未満、あるいは 30°C 以上の場所で使用しないでください。

塗布面積 (㎡/ℓ 一層あたり):: 最大13㎡

乾燥時間:: 乾燥時間 2 時間

塗り重ね時間(標準):: 4時間

標準塗装回数:: 1回\*

\*注意:

乾燥時間、塗り重ね時間は通常の条件で塗装を行うことを前提としています。乾燥時間は低温の場所や高温の場所では長くなる場合があります。

暗い色は乾燥時間が長くなる場合があります。

窓やドアを塗装した後は、塗料が完全に硬くなっていることを確認してから閉めてください。

比重:: 1.2 - 1.4 g/cc

湿潤フィルムの厚さ:: 80 - 120 μm

アプリケーション湿度:: < 80 % RH

基質水分含有量:: インテリアウッド=<15%

## DIN EN 1062 3 (w24 [kg /m2√24h]) に準拠した液体の透水性:

0.03 (Class III, limit <0.1)を遵守 塗装後24時間の塗装面1m2 当たりの水分吸収量です。

w24の数値が小さいほど、塗膜の耐水性が高いことを意味します。塗料の水分吸収率はClass Iから

Class IIIまで等級分けされています。この場合のClass IIIはもっとも高い耐水性を示しています。

## 保管の際の注意事項:

本製品は水性であり、凍結や極端な温度から保護する必要があります。購入から6ヶ月以内のご使用をお勧めしますが、この日付以降の内容物やパッケージの劣化については責任を負いかねます。本製品は、通常の条件下で腐敗を防ぐための防腐剤を含んでいます。汚染を最小限に抑え、保存性を高めるために、使用前に製品を清潔な塗料用の容器に移し、使用の前後にすべての道具を徹底的に洗浄することをお勧めします。開封と使用を繰り返すと、微生物汚染のリスクが高まる可能性があります。

したがって、製品の保存期限を最大化するために、開封は最小限にとどめることをお勧めします。

## 処方:

アクリルバインダーを使用した水性のプライマー & アンダーコート

## 環境、廃棄に関する注意事項:

内容物/容器を国際・国・都道府県、又は市町村の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。

## VOC含有量に関する情報:

超低VOC。本製品は最大1g/lのVOCを含有しています。

## 安全衛生上の注意事項

1.使用前に取り扱い説明書を入手してください。2.すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。3.粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入をしないでください。4.この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないでください。5.保護手袋・保護衣・保護眼鏡・保護面を着用してください。6.飲んだり・目に入れたり・皮膚に付着しないようご注意ください。【緊急時、及び応急処置】a飲んでしまった場合：ただちに水を与え医師の診断/手当を受けてください。b目に入った場合：大量の流水で洗い流し医師の診断/手当を受けてください。c皮膚に付着した場合：大量の石鹼水で洗い流し、痛みや異常がある時は医師の診断/手当を受けてください。7.ばく露またはばく露の懸念がある場合、医師の診断/手当を受けてください。8.施錠して子供の手の届かないところに保管してください。9.内容物/容器を国際・国・都道府県、又は市町村の規則にしたがって産業廃棄物として廃棄してください。10.本来の用途以外には絶対使用しないでください。11.衣類に付着した場合は、速やかにすべての汚染された衣類を脱ぐか付着物を取り除いてください。再使用する場合には洗濯してから着用してください。12.使用中・保管中は直射日光・水漏れ・凍結は厳禁です。輸送中・保管中は40°C以上、5°C以下にせず。きちんとフタをして、換気の良い場所で保管してください。13.塗装中・乾燥中は適切な換気が行える場所でご使用ください。14.取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。15.環境への放出を避けてください。容器からこぼれた時には、砂など散布した後、処理してください。警告！スプレーすると、呼吸に有害な飛沫が形成されることがあります。スプレーやミストを吸入しないでください。塗装前に行うケレン作業（下地処理）の際には、ほこりの発生を最小限に抑え、予防措置として適切な呼吸用保護具（RPE）を着用する必要があります。

## リードアドバイス：

施工前にはSDSを熟読し理解した上で、必ず試験施工をし、下地との密着を確認してください。雨や雪・湿度が高い日は避け、天気の良い日に塗ってください。気温、被塗物の温度が10°C以下・32°C以上・湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装をさけてください。マスキングテープは塗料が完全に乾く前にはがしてください。使い終わった道具は新聞紙などで塗料をよく拭き、乾く前に水でよく洗ってください。密着の悪い素材にはシーラー処理をしてください。重ね塗りをする際は、下地が完全に乾燥していることを確認してから施工してください。下地が動いた場合は、クラックが発生する場合があります。

## お問い合わせ:

カラー、塗料仕上げ、壁紙に関するお問い合わせは弊社までご連絡ください。株式会社カラーワークス [www.colorworks.co.jp](http://www.colorworks.co.jp) e-mail [info@colorworks.co.jp](mailto:info@colorworks.co.jp)

## 免責事項：

この仕様シートに記載されている情報および技術的アドバイスは、口頭、書面、あるいは実演によるものであれ、ガイダンスとして誠意を持ってご案内しているものですが、塗装技術および現場条件について弊社では管理できかねるため、一切の保証をいたしません。詳細は、弊社のカスタマー・サービス部までお問い合わせください。そのような使用から生じた製品性能に関して、納入製品の価格を越える責任は負いかねます。これはお客様の法的権利に影響するものではありません。

Issue Date: 16/09/2022